

# 郷土の誇り 喜多郎展

## 豊橋の病院にパネル10点



患者らに安らぎを与え好評の

喜多郎パネル展＝豊橋ハートセンターで

世界に誇る郷土ミュージシャンの活動を紹介した「喜多郎コンサートパネル」が、豊橋市大山町の心疾患専門病院・豊橋ハートセンター(鈴木孝彦院長)待合サイドに飾

け展示したもの。菅沼さんは鈴木院長と中学時代の同級生で、同センターが増築したのを機に、メンテナンスやテナントの喫茶、売店を担当。

毎日、大勢訪れる

### 「コンサート聞いているよう」

られ、話題を呼んでい

人々が少しでも安らぎを得て、特別ふるさと

これは、同センターのメンテナンスを受けている菅沼貞雄さん(五郎)市内吾妻町が、高校時代の親友で喜多郎さんの実兄、高橋健一さんから借り受

大使の活躍を身近に感じてもらえれば」と、喜多郎さんのパネル展を思いついた。健一さんも快諾し、色紙サインを院長診察室に贈るなど協力した。

作品はグラミー賞の受賞式や、各国での演奏風景など大型作十点が並んでいる。特に人目を引くのは毎年、富士山で行われるコンサート風景。滝のように舞い落ちる火花をパツクにした迫力作で、楽器の音色が聞こえてきそうな臨場感あふれる作品。

診察待ちの患者や見舞い客らが、「コンサートを聞いているような感じで素晴らしい。豊橋の誇りだ」と、一点一点、熱心に見入っていた。

(星野のりこ)